863
230

東都噺家師弟系図

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

863
230

東都噺者師弟系図

師匠の恩い莽う芝うるふくく教ゆる道く蛇の地波ふ川より深く流れ者
る桃の天こ多る若木ひくり野元ふる多物の葉ふ一のろ園入りしも覚
政のむうしくまる物語り寸ろ人ふ生者とし名同生ふ名号しる今ハ京程
の景張とろりて芸者ふりの幕ひるカ千くふを千位うくく山ふそこおや
の者ふヨツくの柏る幕を気とり実ハ此〇でう絆ふふを川へ伝る序
ま右達の師匠の通ふを矢ふんふを歌しして三遊ふる大ふる五世所此系
図を引三味線有ふ琢以かど一でい引ハ話お芸ふ伝ハ生をエはし
名古をそくく採者ふ国ふくく春ハ新ふを一ふ千語エ新ふ
林ふ正系ふでふくく述ふふん

國立圖書館
昭 24. 3. 29 和
寄贈

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230
ガラス使用

東都噺家師弟系圖

三遊亭 円生 編

- 故 麻野 武左ヱ門　産業ハ仕形吐　長谷川町住塗師職人自宅ニ於テ安政年中寄席興行ヲ始メ
  - 故 休慶　桜山町三目住元祿ノ頃
    - 故 伽羅 小左ヱ門　申板住元祿ノ頃
      - 故 伽羅 四帝斎　申板住元祿ノ頃
        - 故 石井 魯在　昭和廿年ノ頃
          - 故 可撤 義舟　寛政ノ初ノ頃

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

此東都噺家師弟系圖ハ三遊亭円生君の揮毫にて天保年間の作なりとぞ元来書家ならざれば僕よりも字体ハ拙なりといへども旧作なりしを写ふと雖一覧の学家ならざれば雑芸と雖も世系圖を載せ多きこと斯考ハ所謂世中に男女共文人を称して雅客よりハ別なり一小冊子ながら文を好み芸を好て文雅共ハ

山々豊山記

富武

元祖 故 立川 焉馬 浜御殿と云 通称和泉屋八兵衛 幕久

二代 立川 焉馬 通称山崎半次郎 寛政九年より改む 文久二年七月廿三日歿 年七十一 小石川大雲寺に葬る

元祖門人 故 流亭 安勝

元祖 故 石井 宗叔 号多魯寓魯石中橋に住む 享和三年四月八日歿 深川雲光院に葬る

二代 故 石井 宗叔 初代の門人なり 始通牛窓文焉と云 八十橋に住む 狂歌堂の男

故 石井 木石 初代門人 牧山堂子規と改む 寛政九年より牧文焉と改む 文久二年三月十日歿 年七十七 浅草今戸称善寺に葬る

元祖 故 三笑亭 可楽 牧流俳諧を改革す 天保三年六月廿五日歿 年七十七 小石川大雲寺に葬る

故 万笑亭 竜楽 初代門人

故 喜久亭 寿楽 門人 俗称桑原久次郎 神田佐久間町に住む 神メ焉石ト云

東亭 鬼丸 門人なり 牧流俳諧を改革す 三笑亭可楽と改む 天保三年六月廿五日歿 年七十七 小石川大雲寺に葬る

故 万笑亭 龍楽 初代門人

故 立川 談笑 牧門人 三笑亭可楽と改む 後元祖焉馬の門人となり 今の名を改む 中興 真砂里又新と称す 天保三年六月廿五日歿 年七十七 小石川大雲寺に葬る

二代 東亭 鬼丸 牧門人なり 文化七年十二月廿七日歿 年七十余 浅草今戸称善寺に葬る

故 鯉七 可楽門人なり 牧鯉七と改む 後東亭鬼丸の名を継ぐ

元祖 故 宇治 新七 鬼丸門人 談志流 可楽の門人となり 宇治新七と改む 青楽と云 又

故 こんや 古楽 可楽門人 牧流 古楽と云

故 深川 善孝 可楽門人 牧流 古楽と云

二代 故 こんや 古楽 動功と云 文化十三年三月廿五日歿 深川雲光院に葬る

元祖 柳亭 佑楽

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

以上 四人

二代 宇治 新七 可自六歳ヨリ
可楽門人 可自六歳ヨリ祖父ノ名ヲ名乗ル 寛政四年十月廿日死年五十九 今之長昌寺ニ葬ル

二代 茶楽 始メ名乗ヲ云称ス改名ノ前ハ可楽門人

二代 楽我

可志久

可重 可楽ノ子

二代 柳亭 佐楽 始三笑門人ニテ二葬後可楽ノ門人トナル 寛政十二年二月二日死 浅草誓願寺ニ葬ル 改名ノ前ハ佐楽門人

改 青寿

元祖 三笑亭 可上 可楽門人 翻斗ト住

已上 四人

以上 四人

元祖 三笑亭 可楽 可楽門人ニテ始メ笑福亭ト名乗ル 寛政十年十二月廿七日死年七十三 浅草法恩寺ニ葬ル

二代 三笑亭 可楽 二代可楽門人

寸馬 四人

老馬 四人

暁馬 四人

大馬 四人

二代 深川 寿楽 可楽門人ニテ始メ笑福亭ト名乗ル 寛政十年十二月廿七日死年七十三 浅草法恩寺ニ葬ル

元祖 都屋 都楽 可楽門人ニテ始メ吐露ト名乗ル 寛政十年十二月廿七日死年七十三 浅草法恩寺ニ葬ル

二代 都屋 都楽 元祖ノ門人ニテ始メ都楽ト改ム 寛政十年六月六日死年不詳 本所法恩寺ニ葬ル

高彦 四人

以上 四人

元祖 三笑亭 可上 可楽門人翻斗ト住

已上 四人

以上 四人

元祖 三笑亭 可楽 可楽門人ニテ始メ笑福亭ト名乗ル 寛政十年十二月廿七日死年七十三 浅草法恩寺ニ葬ル

二代 三笑亭 可楽 二代可楽門人

寸馬 四人

老馬 四人

暁馬 四人

大馬 四人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

宝馬　門人

樂志　門人

友馬　門人

清馬　門人

芝馬　門人

二代　故　春荘　木亭門人

故　三笑亭笑之丈　門人

芳樂　門人

宇樂　門人

玉志　河吉

一生庵　春樂

河重　今ハ海軟派と心得候ニ改ム

故　佐川　東幸　竹隈東幸の門人ニて寛政十三年ニ改ム

故　市常　門人　後ニ川丈改

東里　寛政二年ニ改ム

東暁　東里門人

竹隈　東子　東里門人　稲毛三師匠ニ入ル　後ニ竹隈と改ム

故　南仙亭古仁吉　故春朱門人ニて後ニ物外春廸と云

ニ代　岩井　若松　門人

里松　門人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

故 霧遊 あん吉門人一名もし

遊子 門人 今井素伸太史

二代 故 石井 宗叔 故文吾門人 のち改め春霧 二代目宗叔ノ男申将ニ任ス

喜丸 門人 松寿遊子ニ春霧ニ元ノごとし

喜上 門人

喜作 門人

四代 石井 宗叔 三代目宗叔門人ニて始宗山ト改ム 明治廿五年撰り元禄 三遊亭 円生 実政九年分始ニ遊亭ノ称松ノごとし後ニ改ム天保九年二月廿一日歿ス年七十一歳多金寺ニ葬ル

故 華窓 円生門人

三生 門人

故 勇生 門人

故 吾志 門人

故 円子 門人

円和 門人

故 円久 門人

東生 門人

円八 門人

文生 門人

故 竹生 門人

円龍 門人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

浪生　門人

苑生　門人　浪と同姓遥と師弟を称し二世三姓をつ同生と改む　明治四年十月十
音訓を浪李南柯等と称す同前の師と

同志　門人

同雲　門人

福助　門人

雲生　門人

仏生　門人

春生　門人

虎生　門人　初小猪門人なり遥後同生と後ち今の名を改む

雪人　門人　始同盧と云

同奇　門人

林生　門人

宿生　門人

鶏生　始故寿鶏門人なり後柳浪と改め後同生門人となり今名を改む

清生　同生門人なり始同悦と云ふ後今名を改む

英生　同生門人　始同松と云

東西亭南北　故　始東　改名

二代　始東　改名

故　桃月庵　白酒　同生兄

壮言亭 円果 文政八乙酉年円玉ト改ム

円橘 牧南生ト云

春馬 牧円馬 円生門人ニテ牧新幸ト云 野朱氏後ニ延寿ト改 文政二年六月十二日死
牧故亀松寺ニ葬ル小院値種ト曰 脱信士

故 山松亭 円喬 牧故亀松門人ニテ前代ノ婿ニテ牧南生ト云

二代 山松亭 円喬 前代ノ婿ニテ牧南生ト云 文政二年十二月廿六日死年四十八 本松庵大久考

東喬 故円喬門人

春喬 二代目ノ門人

岩喬 門人

古今亭志ん生 円生門人ニテ牧円太ト云 寿好 文政二年十二月廿六日死年四十八 本松庵大久考

志ん作 門人

志ん治 門人

牧今日芸門人ニテ今日庵ト云 牧改ム

元祖 故

寿鶴 初代門人ニテ牧鳥寿ト改ム 故寿鶴門人ニテ寿慶ト云

二代 八人芸 豊寿 寿鶴

宗叙寿 故寿鶴門人ニテ寿慶ト云

亀川 里鶴

人情 故

司馬 龍生 円生門人ニテ牧円慶ト云 号千歳翁節ト云

龍斎 門人

龍我 門人

龍作 門人

車龍 門人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

龍助 門人

龍志 門人

龍大帝 門人ニて始天馬と云後ニ七星亭苞山文ト云

つぐ物流元祖 金亭亭馬生 同生門人ニて始同廻と云始系ニの外ニ多振俳諧の家人生涯上手ニて月ニ隈ニ落ち天保之年八月ホニて馬生門人ニて始竜仙と云

馬石 門人

馬六 門人

馬黒 門人

馬道 門人

馬龍 門人

馬猪 門人

大道具 安部芝居ニ小金原馬飛 門人ニて前馬と云後ニ生の門人と成ル

馬大 始故前門人ニて前馬と云後ニ生の門人と成ル 始系橋三帝と云後ニ馬生ノ弟分ニて云 幕間教師中又始馬肩ト云

馬風 始故前門人ニて馬幸と云後ニ生の門人と成ル

林々舎 馬雪 馬生門人

怪談 司馬龍輝 故龍生門人 浅草住

萬橋 竜仙門人

春橋 門人

友橋 門人

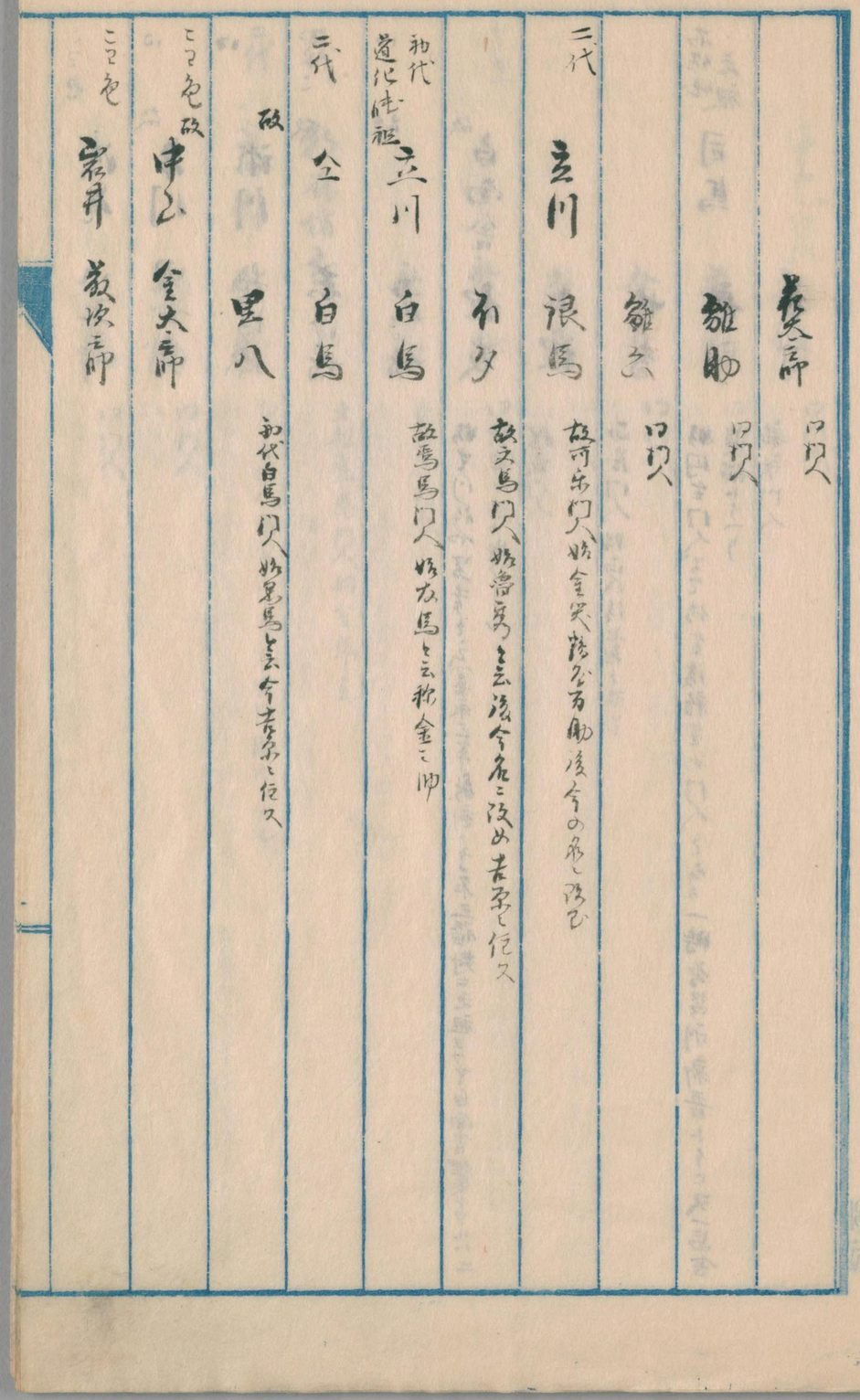
鶴橋 門人

南馬 門人 始友橋と云

故

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

浅尾八五郎

（故）市川團女亮

〃

（故）瀬川菖蒲

（故）志げ坊

（故）亮坊

（故）白面舎狸友　（故市川門人にて後白面舎と改む）

狸友門人

小狸　（西岸門人後狸友と改む）

崎多

（不作哇元祖）司馬龍祢　（故市川門人にて後雑生の門人となる一時芳呂刑部吾トイヒ又一品舎黄猫トイヘリ）

龍祢門人

祢司

祢懽　門人

祢助　門人

祢吾　門人

祢幸　門人

十七ノ二

祢次郎　門人

祢太郎　（祢次郎門人）

二代　祢海坊　（元祖雪馬門人）

二代　立川金馬　（もゝく門人）

金助　門人

善馬　門人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

故
志ん樓 古花 門人 称名号古吉天保三年八月十日歿 深川吉祥寺に葬る

檜十 門人

同生牙子 妙高門 国八改三延亭又改竜生と云 浅草永住町に住す

おの改 三鉢亭 小猿

小龍 小猿門人 妙故改吉門人 ゆく政朝となる

小石 小猿門人 後三朱屋勝次郎と云京橋やり町に住す

小遊 門人

小達 門人

小鉢 門人

小燕 門人

ちよん助助 門人

小洪 門人

洪三 小猿門人

亀猿 妙三生門人にて三吾と云 浅草小猿の門人となる

二代 ぬん 良助 妙依師門人にて住京又故洪三又洪笑又都亭号妙亭改名又故可朱門人 妙朱我又可離西三と改む 天保三年より妙也 天保六年朝琴一て妙朱と云 十三年二月晋孔 嘉永二年六十二歳にて今戸光永寺に葬る

遠祖 悟道 林左 一蔵 西蔵門人 妙西三又西仙と云

正吉 門人

長蔵 門人

正燕 門人

正ん 門人

正七 □□人

二年 □□人

林幸 正芳悼落ニ代目林ヲ二称ス初ハ幸吉ト云

二代 二目彦林義 林義門人ニテ姓林橋ト云

二代目彦林義 □□人姓二柳ト云今ハ吉兵衛ト称ス吉兵ト云

挂 文吾 大坂ニ生

文三 文吾門人

文作 □□人

故

万作 大坂ニ生

故

弥助 大坂新靭ニ生

元祖 羅々亭 柳橋 故高橋門人姓有栖川ト称ス寺ニ葬ス

柳馬 柳橋門人

柳香 □□人

柳枝 □□人人情咄ヲ完全ニ一世ニ名人ノ称アリ昭和元年七月三十日死歳六十有余今井町 妙像寺ニ葬ス

元祖 人情咄 春風亭

柳里 □□人

柳作 □□人

柳舎 □□人後柳女又柳流ヲ二代目柳橋トナル

柳治 □□人

春暁亭 柳若 □□人姓中ト

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

滝川 鯉かん 小猪町人 築地ニ住ス

鯉生 鯉之門人 後渓笑又笑馬又ハ鯉遊亭滝昇ト云

かん司 ㊀門人

かん幸 ㊀門人

おさ升坊福寿

立川 一馬

三代 拄 文治 三代目可楽門人 名ヲ氏寿改ム 明治二年二月十六日死 西久保光円寺ニ葬

文八 文治門人

文舎 ㊀門人

文子 ㊀門人

文幸 ㊀門人

文黒 ㊀門人

都々一坊扇歌 故扇橋門人 文政五年十月廿九日没ス 常法花園ノ本誓院ニ葬ル 覚誉清信居士

都橋 扇歌門人

都ゑ ㊀門人

歌川 ㊀門人

歌楼 ㊀門人

都川 ㊀門人

歌久寿 ㊀門人

故永遊亭扇橋 文化二年ヲ始メ滝川浄瑠璃ニ従ヒ又改十二年平日十三ヲ名ヲ滝川浄昇ト改ム

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

二代 松遊亭 扇橋　初代門人 松喜亭入 前橋 扇英と云 後に談笑老人と云

故 扇龍　故之丞門人 松喜亭と云 後扇橋門人と改称

軍玄 改 蒲語 故 嵐遊亭 浜扇　扇龍門人 松喜亭」に玉軍談物語しる

故 扇幸　門人

扇里　門人

故 三橋　門人

扇馬　門人

栄扇　門人

扇子　門人 後に入 前扇英

扇久　門人

扇幸　門人

扇橋　門人

扇秀　門人

前橋　門人

梅扇　門人

扇蝶　二代目 三扇橋門人

扇之助　門人

扇英　門人 脇を勤し師

湯又　元湯屋の二助なり 後に落語家となり芝居噺を以て高名を得 後故人となりぬ

秋風亭 双洛　元祖雪馬門人

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

有執　二代目宗師門人　玉輔子後二在之門人ニ三代目ニ成ル
　芳莞　同門人
故　一二亭天作
　芳莞同義　同生門人ニ而生没ハ
故　号忠　馬馬
　吾助
　古茂
　馬ゑん
此外四舎ニ而忠いろ〳〵不詳ニ付
大馬亭福禄

富岡

東都噺家師弟分ニ而忠ハ東都噺家ニ而
名不詳ニ付

三遊亭　円生

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230
ガラス使用

19795

初代　作楽　柳亭種彦ノ一号

二代　作楽　きん蝶の兄

三代月玉輔ノ一話

初代　鳥生　芝居小道具ヲツメ吉ノ兄

二代　馬生　初代ノ子後玉輔と云ふ兄也五明楼ノ初代なり　寺ハ駒込吉祥寺

三代　馬生　兄も初代馬生ノ子ニテ始馬存後三代目と云ふ名人ト名あり
寺ハ浅草本法寺　娘ハ中村芝翫と云俳ノ愛妾なり

金之亟馬琴　三代月馬生ノ子寺ハ本所常泉寺ニテ

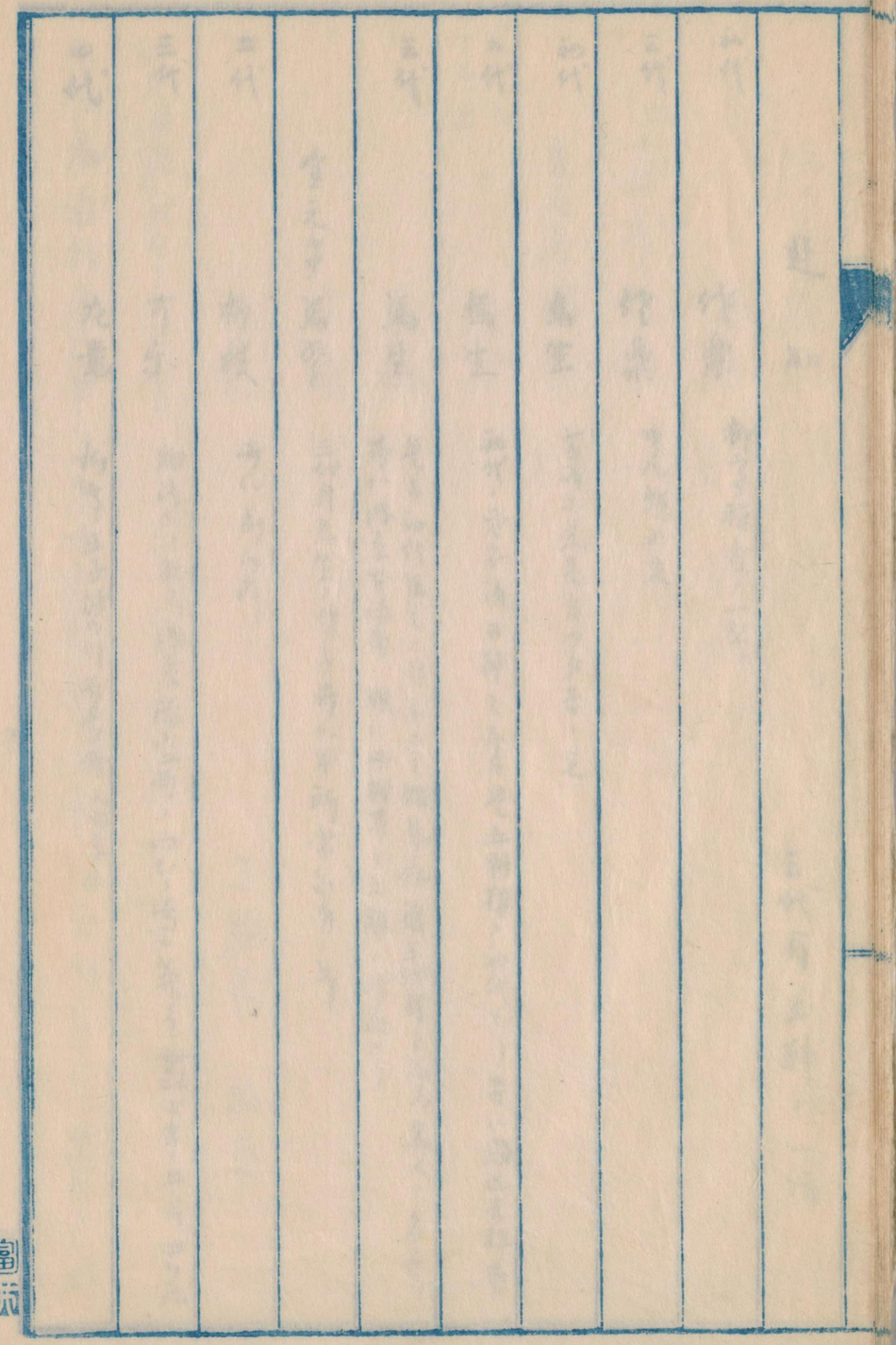
二代　柳枝　寺ハ前ノ所

三代　可朱　細後ニて北久津多深空寺ノ向ひノ寺ニ葬ル天台宗

二代　左竜　新宇玉子酔の川　芝金杯寺　天台宗

863
230

1975



国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『東都噺家師弟系図』　請求記号 863-230

ガラス使用